

第33期 新体制がスタート

中小企業の活力強化を目指して

(任期：令和元年11月1日～令和4年10月31日)



小西会頭はじめ、第33期の役員・議員が決定し、11月1日新体制が始動

11月1日午後1時30分から舞鶴商工会議所で臨時議員総会を開催しました。会議では、10月中に決定していた新議員の出席のもと、まず、会頭と3人の監事、そして25人の常議員を選任。続いて、3人の副会頭と専務理事の選任を行いました。また、総会終了後に開催した常議員会では、常務理事と顧問4人を選任し、舞鶴商工会議所の第33期がスタートしました。中小企業の活力強化を目指して、役員、議員、会員事業所、事務局が一丸となり舞鶴商工会議所の新しい歴史を刻みます。

目次

第33期会頭、副会頭、専務理事 あいさつ	2
「山陰新幹線決起大会」を開く	3
舞鶴赤れんがハーフマラソン	
景気動向調査の結果(7月～9月期)	4
2019年度クルーズ客船の概要	
逸品づくり塾10周年事業開催	5
小規模企業共済のご利用を	
青年部だより	6
女性会だより	
「舞鶴市・高浜町合同就職フェア」お知らせ	7
福祉共済制度 キャンペーン実施中	
インフォメーション	8

就任のごあいさつ

会頭



【1号議員】
小西 剛
小西商事㈱
代表取締役会長

この度、会頭に再任されお引き受けすることになりました。

令和の新しい時代とともに、舞鶴市の第7次総合計画がスタートした非常に重要な時期であり、商工会議所の責務の重さを深く認識し、決意を新たにしているところです。

地域最大の総合経済団体である商工会議所の使命は、「会員企業の繁栄」、「地域の再生」であり、国や府、市の行政機関や海上自衛隊、海上保安庁などとの良き関係を維持し、これまで以上に「地方創生」と「中小企業の活力強化」を目指す中核的組織として、「成長する経済」の実現に自ら主体的に取り組み、明るい未来を切り拓いてまいります。

皆さんの“知恵”と“工夫”と“熱い思い”で、地域にある資源とポテンシャルを最大限に活用し「みんなが稼げるまち」を目指していきたいと考えています。

会員各位の温かいご支援ご協力をお願い申し上げます。

副会頭



【3号議員】
安達 久和
日本通運㈱舞鶴支店
支店長

この度、副会頭に選任され就任いたしました。誠に身の引き締まる思いであり、責任の重さを痛感しているところであります。

現在、京都舞鶴港は、中国、韓国との定期コンテナ船サービスに加え、ロシアとの間にDBSクルーズ社が定期船サービスを行っております。また、昨今は外航クルーズ客船も次々と寄港し始め、新たな賑わいを見せております。

また、将来はエネルギー関連でも注目を浴び、明るい展望が開けつつあると確信しております。

舞鶴商工会議所としても、これらの変化を好機として捉え、地域経済の活性化に繋げていくことが重要であると考えております。

微力ではありますが、努力してまいりますので、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



【1号議員】
今安 茂也
㈱イマヤス
代表取締役社長

この度、副会頭に引き続き再任され就任いたしました。今、まさに舞鶴は山陰新幹線京都府北部ルート誘致やLNGパイプライン基地においての資源・再生エネルギー開発等、早急に取り組まなければならない事案が多々ございます。国・府・市との連携を密にして、京都府北部地域においての、この大きなチャンスを逃すことなく、確実に振興発展につなげていかねばなりません。また、海上自衛隊との友好関係も強め「元気なまち」を共に目指して行こうではありませんか。

今後ともこの流れをしっかりと引き継ぎ前進してまいります。微力ではございますが努力してまいりますので、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



【1号議員】
一盛 広樹
日本海警備保障㈱
代表取締役社長

この度、2期目の副会頭に選任され就任いたしました。小西会頭を先頭に、商工会議所発展の為に頑張って活動をさせていただき所存でございます。

さて、部会や委員会では、特に大きな課題として2点をよく耳にいたします。人手不足と地元への優先発注です。仕事はあっても働き手がない。事業承継者もない。舞鶴においても、黒字廃業が出てくる事も現実的な様相を呈しております。また、商工会議所として、行政に対し、地元業者で出来る事は地元へ優先発注を促す働き掛けも継続して行っていかなければなりません。商工会議所では、その様な問題を含め、様々な課題に積極的に取り組んで行政や社会に訴えていく活動も重要です。

微力ではございますが努力をしておりますので、会員の皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

専務理事



西山 隆成

日本経済最大の課題は、人手不足がますます深刻になることが確実な中で、長い目で見て国を発展させるには「生産性の向上」しかありません。

商工会議所は、経営者の「気づき」「自己変革」を促し、事業承継、新分野への挑戦、働き方改革と外国人労働者を含む雇用対策、ICTやIoTなどを活用した経営改善など、すそ野の広い支援事業を積極的に展開していくことが大切です。

小西会頭のリーダーシップのもとで、商工会議所としての役割が果たせるよう誠心誠意努めてまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

山陰新幹線の早期実現へ 330人参加し舞鶴で大会開催

「山陰新幹線の早期実現を求める舞鶴大会」が、10月6日舞鶴市商工観光センターで行われました。

大会には、国会議員をはじめ、関係市町の首長や議長、議員など330人が参加。地方創生に対する「新幹線ネットワーク」の重要性と、大阪から日本海側の主要都市を経て下関までを結び、“日本海側国土軸”を形成する「山陰新幹線」の早期実現を確認するとともに、整備計画への格上げや、国の予算の拡大と地元負担の見直しなど、4項目を盛り込んだ大会決議を満場一致で決定しました。

大会の最後には、地元経済界を代表して、舞鶴商工会議所の小西剛会頭が、本市の未来を拓き活性化に不可欠な「山陰新幹線早期実現」について、「ガンバロー三唱」の音頭をとり、参加者全員で力強く誓い合いました。

また、大会終了後に開かれた記念講演では、京都大



小西会頭の「ガンバロー」で早期実現へ決意新たに
(10月14日：舞鶴市商工観光センター)

学大学院工学研究科教授の藤井聡氏が、舞鶴市を通過するルートの“整備効果”について、「試算すると、時間的短縮はもとより、鳥取県、島根県の県民所得にも巨額の経済効果がある。また人口増加にも寄与する」ことが説明されました。

舞鶴赤れんがハーフマラソン2019 ランナー約2,600人が力走

赤れんが倉庫群や海上自衛隊北吸栈橋、第23航空隊基地など、舞鶴ならではのコースを走る「舞鶴赤れんがハーフマラソン」が、10月14日に開催されました。



ハーフマラソンのスタート(10月14日：舞鶴市東体育館東側)

当日は、北は北海道から南は沖縄県までの全国各地から、約2,600人のランナーが出場。

ハーフマラソンの部は、午前9時30分に舞鶴市東体育館横を一斉にスタートしました。沿道からは、「ファイト」や「頑張れ」など、力強い声援や大きな拍手が、ランナーの背中を後押しするように送られていました。また、コースの中盤にあたる海上自衛隊北吸栈橋では、艦船に国旗や国際信号機を掲揚し、ランナーを激励。選手の中には、隊員と一緒に写真を撮る姿も見受けられました。

ハーフマラソンの部では、気温が20度を下回り“曇り空”という絶好のコンディションの中で、男女とも大会新記録が生まれるなど、大いに盛り上がった一日となりました。

「中小企業景況調査」まとまる

7月～9月期 機械金属業が大幅に改善

舞鶴商工会議所が実施した、7月～9月期（第2四半期）の景況調査の結果（別表）がまとまりました。

業況は、「全業種」で前期のマイナス27.3に対

して、今期はマイナス24.0となり、3.3ポイントの改善となりました。業種別で見ると、「機械金属業」、「木材業」、「卸売業」は前期と比べて改善。中でも「機械金属業」

は、2018年10月～12月期以降、3期連続で悪化していましたが、今期は23.1で前期のマイナス13.3と比べ、36.4ポイントと大幅に改善しています。一方で「建設業」、「水産加工業」、「サービス業」、「小売業」は悪化しました。

なお、今回の調査対象は中小企業124社で、96社（回収率77.4%）からの回答でした。

業況DI（2018年4～6月期から2019年7～9月期まで）

（別表）

業種	2018年			2019年			比較(ポイント)
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	
全業種	-21.1	-22.8	-24.2	-25.0	-27.3	-24.0	+3.3
機械金属業	-7.1	21.4	7.7	-9.1	-13.3	23.1	+36.4
建設業	7.1	-6.7	13.3	-35.3	-29.4	-31.3	-1.9
繊維工業	-33.3	-33.3	-33.3	0.0	-33.3	-33.3	±0
木材業	-50.0	-40.0	-33.3	-33.3	-16.7	0.0	+16.7
水産加工業	-33.3	-66.7	-40.0	-50.0	-33.3	-50.0	-16.7
サービス業	-13.0	-21.7	-32.0	-16.7	-22.7	-24.0	-1.3
小売業	-43.8	-43.8	-68.8	-40.0	-41.2	-62.5	-21.3
卸売業	-30.8	-40.0	-16.7	-14.3	-30.8	-9.1	+21.7

※DIは景気が「良い」と回答した企業から「悪い」を引いた指数

クルーズ客船寄港は34回 今年の結果
大型船入港で過去最高8万5千人が来訪

10月18日京都舞鶴港に入港した「ル・ラペルーズ」を最後に、今年度のクルーズ客船の全日程が終了しました。

今年度のクルーズ客船の寄港回数は、34回で、昨年の23回に比べ11回増えています。また、寄港による来訪者が過去最高の8万5千人になり、寄港数で最も多かった一昨年の39回寄港時の6万3千人を大きく上回りました。

さらに、今年初寄港の船は7隻で、寄港回数は9回になっています。中でもアジア最大級の全長348m、16万8,666トンのクァンタム・オブ・ザ・シーズと全長347m、16万9,379トンの今年就航したばかりのスペクトラム・オブ・ザ・シーズが計5回寄港しました。これらは全て中国発着のクルーズで、今年に来訪者の増加要因の一つとなっています。

特徴としては、初めて舞鶴港で2日間停泊した「シルバー・ミュージ」の寄港が上げられます。欧米系の乗船客の皆様に舞鶴の夜を楽しんでいただきました。

また、乗船客数が4千人規模の“カジュアルタイプ”の大型クルーズ客船から、乗客数百人規模で内装、サービス共に充実した“ラグジュアリータイプ”まで、幅広いタイプのクルーズ客船が寄港したのも今年の特徴です。

舞鶴商工会議所は、多くの観光客の皆様に市内を散策していただけるよう、飲食店や、お土産品、観光スポットなどを紹介する「うまいもんガイドブック」を作成し、港の観光案内所や西駅観光ステーション等で配布しました。

「まいづる逸品づくり塾」 10周年事業

“ええもん/フェスタ”を12月15日開催します

今年の“ええもん/フェスタ”は、12月15日（日）、舞鶴市商工観光センターの1階ロビーで開催します。

「まいづる逸品づくり塾」は、舞鶴商工会議所が平成22（2010）年から取り組んでいる新商品の開発支援事業で、今年が10周年です。これまでの成果を展示や販売を通じて紹介します。

舞鶴ならではの“食”や、個性豊かな雑貨など、“ほんまもん”の逸品が並びます。

なお、当日は、「パンフェス in MAIZURU.3」が5階のコンベンションホールでも開催中です。

ぜひ、お越しください。

○日時：12月15日（日）10:00～15:00
○場所：舞鶴市商工観光センター1階ロビー
○問い合わせ：舞鶴商工会議所
Tel 62-4600



「ゆるりと。plus」で毎年開発した商品を紹介

経営者の皆様へ

小規模企業共済制度をご活用ください ～退職後の資金に～

「小規模企業共済制度」は、個人事業主や会社等の役員などが、「廃業や退職時の生活資金」として、あらかじめ準備しておくものです。

加入のメリットは、①掛金を月額1,000円から70,000円までの範囲で選択できます。②支払った掛金は確定申告時に全額所得控除の対象となります。③廃業した時や、65歳以上で会社役員を退任した時などに、一括または分割で共済金を受け取

れます（一括受取は「退職所得扱い」、分割受取は「公的年金等の雑所得扱い」）。

加入要件は、常時使用従業員が20人以下（宿泊業・娯楽業を除くサービス業、商業では5人以下）の個人事業主・共同経営者と会社等役員です。

詳しくは「小規模共済」で検索。またはTel 050-5541-7171（共済相談室）までお問い合わせください。

青年部だより

《舞鶴引揚記念館など見学》

9月7日ふれあい事業として舞鶴引揚記念館などを尋ねました。市内の施設を見学し、より深く舞鶴を知るための事業で、記念館への道中では観光ガイドボランティア「けやきの会」から引き揚げの歴史などについて学ぶとともに、記念館の展示物から平和の尊さを改めて実感しました。この後、ホフマン窯跡や桂林寺での座禅を体験。最後に訪れた平野屋の「cafe&bar FLAT+」では、部員の大滝氏を講師に、吉原地区の漁師町としての風情や銭湯がある風景を残すことで、まちづくりに活かす提案などについて理解を深めました。

《まいづる魚まつりに参加》

9月29日「まいづる魚まつり」に参加しました。

～ふれあい事業を実施、 “魚まつり”にも参加～



9月29日に実施された“魚まつり”の出店ブース前で

来年の40周年事業に向けた試作中の「ゆうさいくんバーガー」を販売し、昼過ぎには300個を完売。40周年に向けて手ごたえを感じる機会となりました。

女性会だより

京都府北部4市商工会議所女性会 交流会を開催しました

10年前から始まった綾部、福知山、宮津、そして舞鶴の女性会が持ち回りで開催している「京都府北部4市商工会議所女性会交流会」。今年は舞鶴が当番となり、さわやかな秋晴れの9月26日に63人が参加して開

かれました。

会場のホテルベルマーレで、舞鶴市文化振興課の担当者から「金剛院の歴史」についての講演をいただいたあと、会食とテーブルごとの意見交換を行いました。

「女性会での学びや広い人脈作りは貴重なもの」「こんなに素晴らしい経験ができる会は他ではない」などと意見が一致。時間が足りないほど盛り上がりました。

午後には、バスで金剛院と舞鶴引揚記念館の見学に行きましたが、「舞鶴女性会」のガイド役が各市女性会に2人ずつ同行し、車中と現地での案内もさせていただきました。

「参加してよかった」「舞鶴は素晴らしいところですね」との声をいただき、1年以上かけて準備を積んできた倉木実行委員長をはじめ、舞鶴女性会の一同にとっても充実した1日となりました。



歓迎の挨拶をする杉本会長(9月26日：ホテルベルマーレ)

(記 伊庭 節子)

舞鶴市・高浜町合同就職フェア

55社の企業が参加予定です

11月15日開催

舞鶴市と高浜町の人材確保と就職促進のために、11月15日（金）舞鶴市商工観光センターで「舞鶴市・高浜町合同就職フェア」を開催します。

舞鶴市から44社、高浜町から11社の合計55社が参加予定です。

期 日 11月15日（金）午後1時～4時

- ・午後0時30分～ 参加者受付開始
- ・午後1時～2時 直前セミナー、企業PRタイム
- ・午後2時～4時 企業説明会

場 所 舞鶴市商工観光センター4階、5階

対 象 一般求職者、令和2年3月大学等卒業予定者、概ね55歳以上のシニア求職者など。

○問い合わせ 舞鶴市産業創造・雇用促進課 Tel 66-1021 Fax 62-9891

11月29日（金）までです

福祉共済制度

秋の加入促進キャンペーン実施中

— ぜひご検討を —

舞鶴商工会議所ではアクサ生命保険と連携し、会員事業所を対象とした福祉制度の利用促進に向け“秋の加入促進キャンペーン”を11月29日（金）まで展開中です。現在まで、会員事業所の皆様方には福利厚生事業の一環として、多くの方々にご利用いただいています。

一例ですが「法人では、高齢化社会に対応した退

職金の準備や資産形成に」、「個人においては、相続対策や公的年金の上乗せとして」、更には「医療・介護の備え」にもなります。

期間中、ご連絡を差し上げたうえで、共済推進員が訪問します。「何かあってからではなく、何事もない『今』だからこそ」——この機会に加入のご検討をお願いいたします。

○問い合わせ 舞鶴商工会議所（Tel 62-4600）

ハローワークからお知らせ

令和2年1月 新システム開始

ハローワークでは、サービスの充実と利便性の向上に向けて、来年1月6日から新しい業務・システムをスタートされます。

自宅のパソコンやスマートフォンからの求人検索が使いやすくなる一方、事業所のパソコンで求人の手続きが可能になるなど、求職者にも求人を行う会社にも、便利なものになります。

なお、この新システム開始にともなって、現在の「求人票」に追加いただく情報がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、厚生労働省のホームページでご確認ください。

INFORMATION

インフォメーション

あびす市 24日は「100円商店街」も

日時 令和元年
11月23日(祝)、11月24日(日)
午前10時～午後6時

会場 西地区商店街

問い合わせ 舞鶴商工振興会 Tel 75-0933

2日間で大売り出しや福引などを実施します。24日は「100円商店街」も同時開催。



令和2年 新年互礼会



日時 令和2年 **1月7日(火)** 正午

場所 舞鶴市商工観光センター **会費** 4,000円

令和元年度 検定試験の日程

〈会場は舞鶴商工会議所〉

〔簿記〕

施行回数	試験日	申込期間	ネット申込期間	級
第154回	2月23日(日)	12/23(月)～1/23(木)	12/23(月)～1/23(木)	2・3
受験料 2級 4,720円 3級 2,850円				

〔珠算〕

施行回数	試験日	申込期間	級
第218回	2月9日(日)	12/2(月)～1/9(木)	1～3
受験料 1級 2,340円 2級 1,730円 3級 1,530円			

※簿記検定・珠算検定の申し込みは舞鶴商工会議所まで

舞鶴市商工観光センター

12月1日から受付を開始

「パソコン講座」の受講者を募集します

舞鶴商工会議所会員は
50%割引



エクセル応用講座	エクセルビジネス 活用関数テクニック講座	パワーポイント基礎講座
色々な関数を使った計算や、複合グラフの利用など	業務効率が上がる関数を厳選して講義	表や図形、画像などを取り入れ、訴求力のある資料作成
1月7・10・14・17・21・24日 【6日間】 午後6時30分～8時30分	1月27・30日 2月3・6・10・13・14日【7日間】 午後6時30分～8時30分	2月18・21・25・28日 3月3・6日 【6日間】 午後6時30分～8時30分
4,000円(会員)／8,000円(一般) (※テキスト代別途2,000円)	4,500円(会員)／9,000円(一般) (※テキスト代別途2,300円)	4,000円(会員)／8,000円(一般) (※テキスト代別途2,000円)

※各講座の定員は10人です。

申し込み・問い合わせ…電話・Faxまたは舞鶴市商工観光センター1階受付窓口で、事業所の所在地住所・受講者氏名・電話番号・希望講座をお知らせください。(先着順)

舞鶴市商工観光センター (Tel 64-6800)